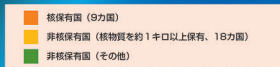


核兵器に使われる恐れがある世界の核物質データ 2016.6



高濃縮ウラン 19,648kg (55.1kg)

高濃縮ウラン 1,369.8トン: 広島原爆 21,403kg (64kg/発)



合計 105,502 発分

分離プルトニウム 504.6トン: 長崎原爆 84,099kg (kg/発)

・「核物質」は核兵器に使用可能な核分裂性物質で、高濃縮ウランと分離プルトニウムを指す。
 ・「軍用」: 核兵器、原子力潜水艇に使用されている、および今後使用される可能性のある核物質。
 ・「非軍用」: 民生用および今後核兵器に利用されない、良好な状態の核物質。
 ・非核保有国の核物質の量については、日本とドイツの分離プルトニウム以外は各国の合計のみ表示。
 ・世界地図はデザインとして描かれているため、正確ではありません。*データは2014年現在。
 核兵器廃絶長崎連絡協議会(PCU-NC)/長崎大学核兵器廃絶研究センター(RECNA)/詳しいデータは: <http://www.recna.nagasaki-u.ac.jp/recna/database/nuclear0/fms>